

風木樂

kazekiraku



Vol.96 2023 夏号

TAKE FREE

赤城山をのぞむ家 owners interview

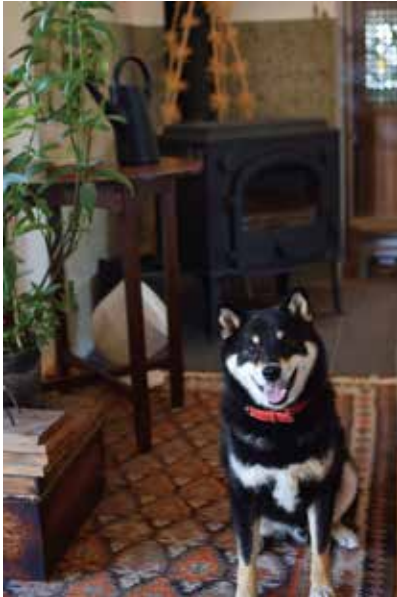


赤城山をのぞむ土地に建つ伊勢崎市の家に伺ってまいりました。
緑でいっぱい玄関アプローチを抜けると、ご夫婦と柴犬のフクくんが迎えてくださいました。

家が完成してから3年半。床はほんのりとあめ色になり、板張りの外壁は深みを増し、雑木林と小川のあるこの豊かな土地にじっくり馴染んできました。

1年目に伺った際にはまだなかった庭の緑やメダカ、養蜂のハチ、裏庭の小道。今年ひとつだけ実ったというオレンジで作ってくださいましたアイステイラー。
その一つひとつから、豊かに暮らしている様子が伝わり、じんわりとあたたかな気持ちになります。





仕事柄、多忙な毎日を送るおふたりですが、そんな日々の中で癒されることはフクくんと気持ちのよい無垢の床と一緒に寝そべって過ごす時間なのだそうです。他にも、掃除や庭いじりが趣味だというご主人。「家を眺めながら作業するのが好きなんです」とおっしゃいます。

愛着とともに、時を経るほど美しくなる自然素材の家。さらに数年後の庭木の成長や外壁・造作引き戸の経年変化が今から楽しみです。せわしない日々の中で、帰ってくる家があたたかくいつまでも穏やかな場所がありますように。

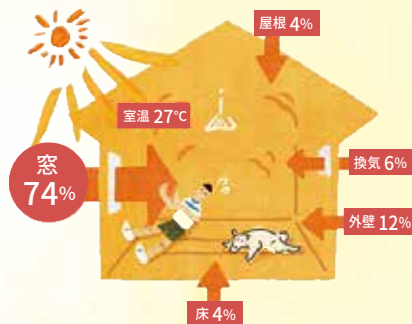
断熱性に優れた家

「断熱性に優れた家」というと、
夏はあたたかいイメージだけど、
夏は熱がこもって暑いのでは？と
疑問を抱く方も多いと思います。
しかし、実際は冬に限らず、夏を
快適に過ごすにも断熱性能の高さ
が重要になってきます。

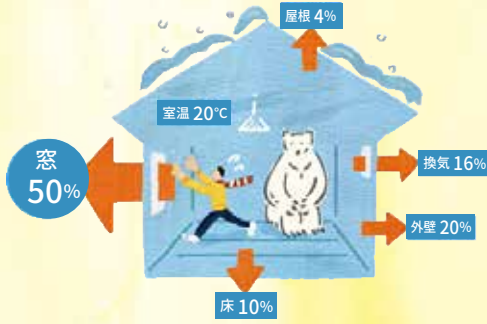
高断熱住宅は夏でも冬でも外気温
の影響を受けにくいため、エアコ
ン等を使って一度室温の調整をす
れば、家の中を長い間快適なまま
保つことが可能となります。

断熱性能が低い住宅は外気温の影
響を受けやすいため、夏の時期に
エアコンを強めに設定しても部屋
がなかなか涼しくならなかった
り、消した途端すぐに暑くなって
しまうことがあります。高断熱
住宅ならそのような心配はありま
せん。

夏 冷房中に熱が流入する割合



冬 暖房の熱が流失する割合



こちらの情報から分かるように、特に開口部から空気の流れが多くあります
カネザワでは、トリプルガラスの樹脂複合サッシを標準仕様としています
リフォームの場合、既存の窓の内側に取り付ける「内窓」を使用するとよいです

屋根のこと

カネザワがつくる家は、屋根の軒が深く伸びています。

これは、太陽が高い位置にある夏の日射を遮ること、冬の低い日射を室内に取り入れることが目的のひとつです。また、雨や風から外壁を守るためでもあります。

断熱材のこと

断熱材は「グラスウール」を使用しています。リサイクルガラスを溶かして繊維状にしたもので、繊維と繊維の間に空気層を作って熱を伝えにくくする断熱材です。

寒冷地の基準を満たす家

北海道や東北地方の断熱性能は、厳しい基準が設けられています。カネザワの家は、寒冷地である東北地方の断熱性能に匹敵します。

夏すずしく

冬あたたかい家に住む

夏涼しく冬あたたかい家は快適でありながら、省エネにも繋がります。

また、高断熱住宅に住んでから喘息・アトピー性皮膚炎などが改善されたというデータも挙げられています。昭和54年以前は省エネ基準がなかったため、年配の人ほど無断熱住宅に住んでいる傾向があります。そして、部屋の寒暖差から起こるヒートショックで亡くなる人の数は、年間約一万七千人とされています。カネザワでは内窓のリフォームや断熱改修工事も承っておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。



夏を涼しく乗りきるためのインテリア

人は体感以外に、
視覚・聴覚・触覚などでも
温かさや涼しさを感じます

部屋のインテリアを

素材や色など季節によって

変化させることで

心地よい空間が生まれます

夏を涼しく過ごすための

インテリアアイデアを

6つ紹介します

楽しく模様替えする気分です

挑戦してみませんか？

リネン素材を取り入れる



熱をため込まず、さらっとした
感触が夏に気持ちいい素材です

寒色の小物を取り入れる



視覚的に涼やかな気分になれます
パステルカラーもおすすめです

風鈴を飾る



夏の風を彩る風鈴
涼やかな音に癒されます

緑がきれいな枝物を飾る



おすすめはドウダンツツジ、
アナベル、コデマリ、モミジなど

モビールを飾る



目には見えない風を感じることで
涼しさを演出してくれます

ガラスの花瓶や食器を使う



とくに、ほんのり青みがあった
再生ガラスは夏らしくて美しい



七十二候と旬のおはなし



日本には、二十四節季をさらに細かく分けた七十二の季節があります
季節ごとの鳥や虫、植物や天候のようすが72の時候の名前となっており
きめ細やかな季節の移り変わりを感じることが出来ます
七十二候の中で、夏の一部を紹介します



梅子黄 うめのみきばむ

芒種 | 6月16日～6月20日ごろ

梅の実が熟し、黄色く色づく頃。
梅干し作りには、熟してやわらかくなった
梅が最適です。季節は梅雨を迎え雨の日が
多くなりますが、植物はこの恵みの雨を
受け生き生きと成長していきます。

かじょう

嘉祥の日

旧暦6月16日には、和菓子やお餅を神様にお供えし、健康招福を願う
これをいただく「嘉祥喰（かじょうぐい）」というならわしがありました。
これにちなみ、現在6月16日は「和菓子の日」と呼ばれ、
無病息災を祈り和菓子を楽しむ日になっています



暑中見舞い

お世話になっている方や友人などに送る、暑さをねぎらう挨拶状
例年7月7日～8月7日頃に送るとされています
メールやSNSが多い今日この頃ですが、ハガキや便箋に手書きの
文字で夏のお手紙を書いてみませんか？

蓮始開 はすはじめてひらく

小暑 | 7月12日～7月16日ごろ

蓮の花が咲きはじめる頃。

清らかに生きる象徴として、
極楽浄土で咲く花といわれています。
蓮の花は短命で、夜中から明け方に
ひっそりと咲き、3～4日で散ります。

大雨時行 たいうときどきふる

大暑 | 8月2日～8月7日ごろ

きれいな青空に入道雲がわき上がり、
時に夏の雨が激しく降るころ。
もくもくと青空に湧きあがる入道雲は
いかにも夏らしい原風景ですね。



＼モデルハウス建設中／



上里町大御堂の杜にて新モデルハウスを建設中です

2023年 秋ごろオープン予定

ガラス入り屋根・段下がりの居間・らせん階段など

はじめての挑戦をした部分もたくさんあります

完成したら、ぜひ遊びにいらしてくださいね



イベント情報 2023 夏

暮らしの見学会 本庄市柏の家

7月9日(日) 10:00～15:00

住まわれて10年になる家

自然素材の美しい経年変化の様子がうかがえます



完成見学会情報・施工事例はHPまたはinstagramで更新中！


カネザワ（建築）

 @kanezawa.inc

カネザワフルーツリゾート

 @kanezawa_fruits_resort



 五感を育む自然素材の家
株式会社カネザワ

埼玉県児玉郡神川町元阿保 852

☎ 0120-76-2245 <https://kanezawa.co.jp>

 kanezawa21  kanezawa.inc

◇ ショールーム（事務所）

埼玉県児玉郡神川町元阿保 852

MAP

